

コミュニケーション学部の履修モデル

◎コミュニケーション学部コミュニケーション学科では、2年次から専攻に分かれて、学習していきます。学習計画を立てる際の参考のために、専攻別履修モデルを掲げます。これらのモデルはあくまで参考例ですから、実際に学習計画を立てるにあたっては、卒業要件を考慮しながら、みなさんの関心や学習希望に合わせて、適宜、科目を組み替えて差し支えありません。

■メディアコミュニケーション専攻：新聞・出版・放送など従来のメディアと、インターネット・携帯電話などの新しいメディアを総合的に学び、それらが今後果たすべき役割について見識を深め、実践的な知識と技術を修得し、様々な領域で活躍できる人材を養成することを目的とします。

	1年次	2年次以降
総合教育科目 (36単位以上)	コンピュータ・リテラシー入門*、 英語Ⅰ*、英語Ⅱ*、コミュニケーション学部履修推奨科目 ほか興味・関心に応じ選択	
基幹科目 (4単位以上)	マルチメディア入門*、 コミュニケーション論入門*、 メディアリテラシー入門*、 社会調査入門*	演習、 卒業制作・卒業論文(4年次)
応用科目・ 専攻科目 (14単位以上)		インターネットメディア論、コンピュータ科学、ジャーナリズム論、出版論、通信産業論、ネットワーク・コミュニケーション論、放送論、マス・コミュニケーション論、メディアコミュニケーション入門、メディア文化論 ほか興味・関心に応じ選択
応用科目		ワークショップ科目

*は、履修指定科目。

■企業コミュニケーション専攻：企業と消費者・投資家・他企業・行政・マスコミとのコミュニケーションに焦点をあわせるとともに、企業内コミュニケーションの諸問題について学び、企業の広報・広告担当者に関する実践的な知識と技術を修得し、様々な領域で活躍できる人材を養成することを目的とします。

	1年次	2年次以降
総合教育科目 (36単位以上)	コンピュータ・リテラシー入門*、 英語Ⅰ*、英語Ⅱ*、コミュニケーション学部履修推奨科目 ほか興味・関心に応じ選択	

基幹科目 (4単位以上)	マルチメディア入門*、 コミュニケーション論入門*、 メディアリテラシー入門*、 社会調査入門*	演習、 卒業制作・卒業論文(4年次)
応用科目・ 専攻科目 (14単位以上)		企業コミュニケーション論、経営学 a・b、 経済学、広告論、広報論、コミュニケーション戦略論、情報産業論、簿記原理 a・b、マーケティング論、メディアビジネス論 ほか興味・関心に応じ選択
応用科目		ワークショップ科目

*は、履修指定科目。

■現代文化専攻:メディアやコンテンツが形づくる多様な文化を集団と社会の枠組みの中で幅広く学び、現代の文化を深く考察するとともに、新しい視点から文化について実践的な知識と技術を修得し、様々な領域で活躍できる人材を養成することを目的とします。

	1年次	2年次以降
総合教育科目 (36単位以上)	コンピュータ・リテラシー入門*、 英語Ⅰ*、英語Ⅱ*、コミュニケーション学部履修推奨科目 ほか興味・関心に応じ選択	
基幹科目 (4単位以上)	マルチメディア入門*、 コミュニケーション論入門*、 メディアリテラシー入門*、 社会調査入門*	演習、 卒業制作・卒業論文(4年次)
応用科目・ 専攻科目 (14単位以上)		映画文化論、英語・文化論、音楽文化論、 現代社会学、現代文化論、ジェンダー関係論、地域文化論、テレビ文化論、比較文化論、表現と批評 ほか興味・関心に応じ選択
応用科目		ワークショップ科目

*は、履修指定科目。

■コミュニケーション表現専攻:人と人のコミュニケーションの基礎になる身体、声、文章、映像の表現技法を集中的に学び、とくに対人的なコミュニケーションのありかたを徹底して考え、表現することに関して、実践的な知識と技術を修得し、様々な領域で活躍できる人材を養成することを目的とします。

	1年次	2年次以降
総合教育科目	コンピュータ・リテラシー入門*、	

(36単位以上)	英語Ⅰ*、英語Ⅱ*、コミュニケーション学部履修推奨科目、 ほか興味・関心に応じ選択	
基幹科目 (4単位以上)	マルチメディア入門*、 コミュニケーション論入門*、 メディアリテラシー入門*、 社会調査入門*	演習、 卒業制作・卒業論文(4年次)
応用科目・ 専攻科目 (14単位以上)		現代言語学、社会心理学、人間関係論、 人間コミュニケーション、ビジネス・コ ミュニケーションa・b、プレゼンテーシ ョン論、メディアアート論、ワークショ ップ科目(調査ワークショップ、表現ワ ークショップ、言語ワークショップ) ほか興味・関心に応じ選択
応用科目		ワークショップ科目

*は、履修指定科目。

◎PRプランナー補、社会調査士の資格取得を目指す学生の履修モデル

2年次より「PRプロフェッショナルプログラム」へ所属することをお勧めします。

■PRプランナー補の資格取得を目指す学生の履修モデル

2年次以降
マーケティング論 企業コミュニケーション論 コミュニケーション戦略論 広告論 広報論 「PRプロフェッショナルプログラム」生に開講する特別講義

■社会調査士の資格取得を目指す学生の履修モデル

2年次以降
社会調査ワークショップ(A) 社会調査ワークショップ(B) データ調査ワークショップ(C) データ調査ワークショップ(D) 社会調査ワークショップ(F) 社会調査論 社会調査実習(G) 「PRプロフェッショナルプログラム」生に開講する特別講義

※科目名右側の(括弧)内は副題。

※社会調査士資格取得に必要な科目(A~G、6科目)の14単位を修得。

以上